

ペン型光コネクタクリーナ NEOCLEAN-E 取扱説明書



1. はじめに

この度は、光コネクタクリーナー「NEOCLEAN-E」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本製品はクリーニング部が交換可能なペン型光コネクタクリーナです。簡単な押し込み動作のみで光コネクタのフェルール端面に付着した汚れを取り除くことができ、どなたでも確実にクリーニングが行えます。また、「NEOCLEAN-E」は帯電防止グレードのプラスチックを用いており、クリーニングしたフェルール端面への塵埃の再付着を防ぎ、静電気を嫌う環境下でも安心してご使用いただけます。

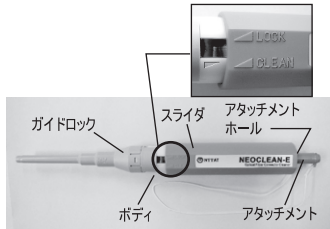
2. 適用光コネクタ

本製品は、フェルール径がφ2.5mmのSC、FC、SC/APC、FC/APC光コネクタに適用できるSC、FC用製品と、フェルール径がφ1.25mmのMU、LC、MU/APC、LC/APC光コネクタに適用できるMU、LC用製品とがございます。なお、各光コネクタに適合する製品は、8項[製品の型番]をご参照ください。

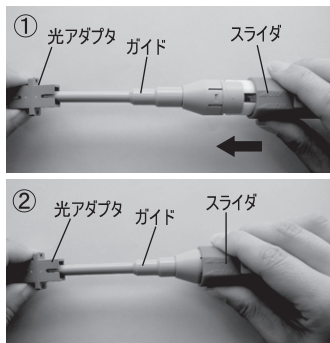
※「NEOCLEAN」は、NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

5. クリーニング方法

NEOCLEAN-Eには、クリーニングをする時の位置「CLEAN」と、カートリッジを交換したり、アタッチメントを装着する時の位置「LOCK」の2つの位置があります。ガイドロックを持ってカートリッジを固定し、スライダを回転させることにより、「CLEAN」と「LOCK」の位置を切り替えることができます。クリーニングをする時はボディ上の位置マーク「」をスライダ上の位置マーク「」に合わせます。



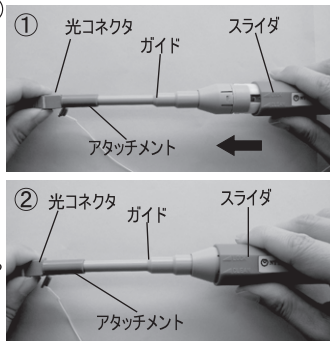
(1) 光アダプタ内の光コネクタフェルール端面
まず、アタッチメントをガイドから取り外し、アタッチメントホールに差し込んで収納します。



① ガイド先端が光アダプタ内部に突き当たるまで真っすぐ挿入し、スライダを押し込みます。これによりクリーニング糸が送られるとともにカートリッジが回転し、フェルール端面をクリーニングします。

② スライダの押し込みが止まるとクリーニングは終了です。この状態で力を緩めることにより、スライダは自然に元の状態に戻り、次のクリーニングができる状態になります。最後にガイドを光アダプタから引き抜いてクリーニングが完了します。

(2) 光コネクタフェルール端面 (光アダプタなし)
まず、アタッチメントをガイドに装着します。その際、空拭きしないよう「LOCK」状態にすることをお勧めします。



① アタッチメント先端の蓋を外し、先端穴に光コネクタのフェルールを挿入します。このまま光コネクタを手でしっかり持った状態でスライダを押し込みます。これによりクリーニング糸が送られるとともにカートリッジが回転し、フェルール端面をクリーニングします。

② (1)~②と同様に、止まるところまで押し込んでから力を緩めてください。スライダが元の位置に戻ります。最後にアタッチメントから光コネクタを取り外してクリーニングが完了します。

3. 安全上のご注意

	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品は、光コネクタフェルール端面のクリーニングのみを目的としており、他の目的にはご使用になれません。 ・保管の際は、直射日光、高温又は多湿の環境を避けてください。 ・本製品は先端部が尖形な細長い形状の構成部品を使用しております。目に入った場合、失明等に至る重大な怪我を負う危険性がありますので、取扱いは十分にご注意ください。 ・本製品を狭小な箇所で使用の際は、装置等に手などぶつけて怪我をしないように十分ご注意ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を満足に挿入・操作できない狭い場所に、光アダプタもしくは光コネクタが装着されている場合は、使用しないでください。無理に使用した場合、故障の原因になるとともに、クリーニング対象装置の破損等を引き起こす恐れがあります。 ・子供の手が届かない場所に保管し、本製品の使用目的以外には絶対に使用しないでください。 ・本体を分解しないでください。

4. 構成部品と名称

本製品は、クリーニング糸を有する交換可能なカートリッジおよびカートリッジを収容するグリップから構成されます。ご購入の単位は、カートリッジとグリップが一体となった本体(NEOCLEAN-E)、もしくはカートリッジが3本セットになったカートリッジセット(NEOCLEAN-E Cartridge)となっています。

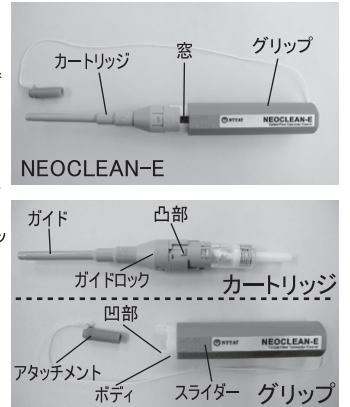
(1) カートリッジ

カートリッジは、先端の清掃箇所をフェルール端面に位置決めするガイド、ガイドを固定するガイドロックのほか、内包されたクリーニング糸とリール類(図示せず)から構成されます。カートリッジの清掃回数は、1本あたり約750回です。交換の目安は、窓から緑色のテープが見え始めた時です。

カートリッジの種類には、SC、FC用とMU、LC用があります。ガイド先端が正方形になっているのがMU、LC用、円筒形になっているのがSC、FC用です。

(2) グリップ

グリップは、クリーニング糸を送りながらカートリッジに回転を与える機構を構成するスライダ、ボディ、押圧バネ(図示せず)と、コネクタ単体の清掃に用い、防塵キャップの役割も果たすアタッチメントから構成されます。ボディの凹部はカートリッジの凸部と嵌合されます。SC、FC用とMU、LC用でアタッチメントが異なりますので、アタッチメントと紐で接続されているグリップもSC、FC用、MU、LC用で異なります。カートリッジをご購入の際は、お手持ちのグリップに適合していることをご確認ください。

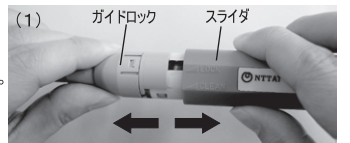


6. カートリッジの交換方法

カートリッジを交換する時は、ボディ上の位置マーク「」をスライダ上の位置マーク「」に合わせてロック状態にします。

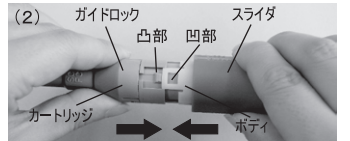
(1) カートリッジの取り外し

- ① アタッチメントをガイドから取り外し、アタッチメントホールに差し込みます。アタッチメントをガイドに付けたままカートリッジの取り外し作業を行うとアタッチメントを破損する恐れがあります。
- ② スライダとガイドロックを両手で持ち、左右に力を加え、スライダとガイドロックを引き離します。この時、ガイドロックとスライダの間に曲げやねじり等を加えないよう、真っすぐ引き抜いてください。



(2) カートリッジの取り付け

- ① カートリッジの凸部をボディの凹部の位置に合わせて、ガイドロックを持って真っすぐスライダにカートリッジを押し込みます。
- ② カートリッジの凸部とボディの凹部が嵌合していることを確認しアタッチメントを元に戻したら、取り付けは完了です。



※過度にグリップを使用すると劣化して動作不良を招きますので、カートリッジの交換回数は同じグリップに対して3回を目安にしてください。

7. 製品の保管方法

高温、多湿の環境を避けて保管してください。

8. 製品の型番

MU/LC 用 (φ1.25mm)		SC/FC/FAS/FA 用 (φ2.5mm)		SC/FC/ST/E2000 用 (φ2.5mm)	
クリーナ本体	カートリッジ	クリーナ本体	カートリッジ	クリーナ本体	カートリッジ
ATC-NE-E1	ATC-NE-E1	ATC-NE-E2	ATC-NE-E2	ATC-NE-E3	ATC-NE-E3

9. 製品の廃棄方法

各都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託してください。

●お問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社
光コネクタクリーナ担当
Email: bbs@mlntt-at.co.jp
URL: http://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd_0051.html

